



# 重機向け 安全管理補助器具

# さわ ばか騒ぎ

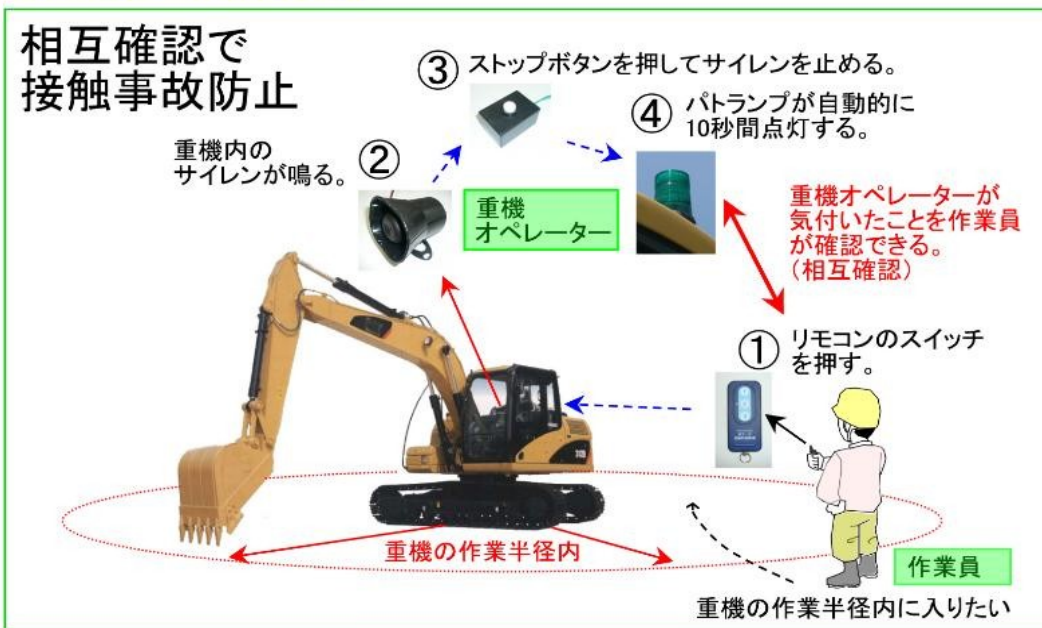
**NETIS** 国土交通省  
登録技術 新技術情報  
提供システム  
登録No.CG-100032-A

## ばか騒ぎとは

作業員が持つリモコンと重機に取り付けられた本体、サイレン、パトランプなどにより、作業員と重機オペレーターが互いの意思を相互確認できる重機向け安全管理補助器具です。

## ばか騒ぎ 使用方法

### 相互確認で 接触事故防止



## 設置例



重機座席後部への本体、サイレン、バッテリー(オプション)の設置



座席付近でのストップボタンの取り付け



重機内へのパトランプの取り付け



重機屋根上へのパトランプの取り付け

## ばか騒ぎ 機器構成



## なぜばか騒ぎが必要?

### ①相互確認で事故防止

重機との接触事故の多くはヒューマンエラー(人為的過誤や失敗)によって起きています。「ばか騒ぎ」を使うと作業員と重機オペレーターが互いの接近を相互に確認できるので、作業員と重機との接触、巻き込み事故が防止でき、重機作業周辺の安全性が向上します。

### ②創意工夫で評価点アップ

総合評価方式による入札において、創意工夫に警報装置の活用をあげることにより評価の加点が見込めます。

## ばか騒ぎの運用方法

次のような事例(①～③)などで使用します。

### ① 作業員が重機付近を通行する場合 (作業員がリモコンを持つ)

1. 作業員がリモコンを携帯します。
2. 作業員が作業中の重機付近を通行する場合、携帯しているリモコンのボタンを押します。
3. 重機内に設置されたサイレンが警報を発します。
4. 警報音によって重機オペレーターは作業を中断し、作業員の接近を確認します。
5. 重機オペレーターが、重機内のストップボタンを押して警報音を消します。  
同時に重機に設置されたパトランプが点灯します。
6. 作業員は、パトランプの点灯を見て、重機オペレーターが気付いたことを確認します。
7. 作業員と重機オペレーターが相互に確認でき、作業員が安全に通行できます。



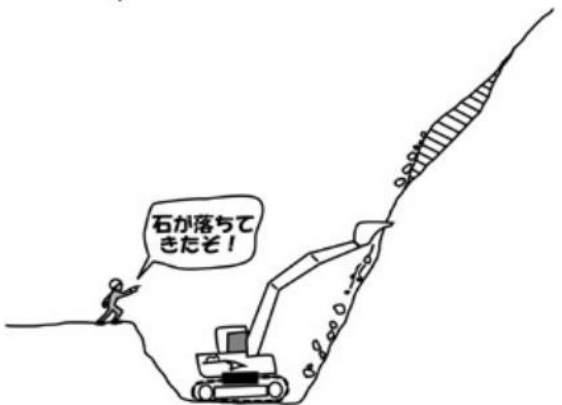
### ② 作業員が重機(除雪車等でも可)付近で作業する場合 (監視する作業員がリモコンを持つ)

1. 重機と作業員の両方を監視する他の作業員がリモコンを携帯します。
2. 重機と作業員が接近しすぎた場合、監視する作業員がリモコンのボタンを押します。
3. 重機内に設置されたサイレンが警報を発します。  
警報音によって重機オペレーターが危険を認識します。
4. 重機オペレーターは作業を中断し、監視する作業員が指示を出す等して危険を回避します。
5. 重機オペレーターは重機内のストップボタンを押して警報音を消します。



### ③ 斜面崩壊等の危険がある場所で重機作業を行う場合 (監視する作業員がリモコンを持つ)

1. 斜面と重機を監視する作業員がリモコンを携帯します。
2. 重機オペレーターはあらかじめ斜面崩壊が起きた場合の避難場所を打ち合わせておきます。
3. 斜面を監視する作業員が斜面崩壊の予兆に気付いた場合、リモコンのボタンを押します。  
重機オペレーターは作業を中断し、事前に打ち合わせておいた場所へ避難します。



#### 注意事項

- ・本製品は作業員がリモコンのボタンを押した場合にのみ動作するものであり、リモコンを携帯しているだけで警報を発することはありません。
- ・本製品はあくまで安全管理を補助する機器であり、使用者の安全を保証するものではありません。
- ・予告無く仕様を変更する場合がございます。

お問い合わせは

有限会社 シンク・フジイ



〒690-0011  
島根県松江市東津田町1349  
TEL. 0852-23-8454  
FAX. 0852-25-2248  
<http://www.fujii-kiso.co.jp/think/>